

第七次福島県医療計画の進捗状況について（報告）

- 第七次福島県医療計画における数値目標の進捗状況（令和5年10月時点）は、下表のとおり（詳細は報告資料1-2参照）。

数値目標の進捗状況まとめ（括弧内は中間評価（令和4年3月）における数値目標の状況）

分野	疾病・事業	項目数	A（達成）	B（改善）	C（維持・後退）	その他
			目標値を達成	基準値から改善	基準値から維持・後退	統計が未公表等で確認できない
5疾病	がん	7		5（2）	2（5）	
	脳卒中	1				1（1）
	心筋梗塞等の心血管疾患	2		1（0）	0（1）	1（1）
	糖尿病	2		2（1）	0（1）	
	精神疾患	13	0（2）	9（8）	1（0）	3（3）
5事業	救急医療対策	4		2（4）	2（0）	
	小児医療対策	4		2（3）	2（1）	
	周産期対策	7	1（0）	4（6）	2（0）	0（1）
	災害対策	4	3（1）	1（1）	0（2）	
	へき地医療	0				
在宅医療		5	1（0）	2（3）	2（2）	
その他		69	14（9）	40（51）	15（9）	
計		118	19（12）	68（79）	26（21）	5（6）
全体数に対する割合（単位：％）			16.1（10.2）	57.6（66.9）	22.0（17.8）	4.2（5.1）

※なお、中間評価の結果を受けて、目標値が新たに設定された事業もあるので比較の際は留意が必要。

- 数値目標から見た分野別の状況等

分野	疾病・事業	状況等
医療人材確保		多くの項目で基準値から改善しているが目標達成しているものは一部にとどまる。会津・南会津、相双地域の医師数は中間評価時より改善しているが基準値からは減少している。診療放射線技師・診療エックス線技師数は中間評価時より減少している。
5疾病	がん	各種検診の受診率は、3項目が中間評価時より上昇、2項目が低下している。喫煙率は改善しているものの、目標値との乖離が見られる。
	脳卒中	※年齢調整別死亡率の最新値は令和5年12月に公表予定
	心筋梗塞等の心血管疾患	※年齢調整別死亡率の最新値は令和5年12月に公表予定
	糖尿病	特定健診実施率及び特定保健指導実施率は改善しているが目標値との乖離が見られる。
	精神疾患	※入院需要については、目標値を超えている状況が必ずしも良いとは判断できない場合もあるため、B評価となっているものがある。
5事業	救急医療対策	4項目中2項目で基準値から改善している。一方で2項目は中間評価時より悪化している。「休日夜間急患センター及びこれに準じた初期救急医療機関を整備している地区数」が基準値から現状維持となっている。
	小児医療対策	4項目中2項目で基準値から改善している。麻しん予防接種率（Ⅰ期）が基準値より低下、麻しん予防接種率（Ⅱ期）が中間評価より低下している。
	周産期対策	7項目中5項目で基準値から改善している。診療報酬加算対象NICU病床数及び診療報酬加算対象MFICU病床数は基準値から現状維持となっている。
	災害対策	3項目中2項目で基準値から改善している。災害医療コーディネーター数は目標値には満たないものの、大幅な改善が見られる。
	へき地医療	※数値目標の設定なし
在宅医療		5項目中3項目で基準値から進捗している。訪問診療を実施している診療所数及び往診を実施している診療所数が中間評価時より減少している。

- 進捗状況の主な内容

- ・項目数の約7割で基準値からの改善が見られ、医療計画に基づく取組は一定程度進んでいる。
- ・一方で、基準値から維持・後退となっている項目や改善しているが目標値との乖離がある項目があり、次期計画に向けて必要な対応策や取組を検討する必要がある。
- ・一部の項目については、直近の進捗状況の評価ができていない。評価・反映可能なものについては次期医療計画に反映する予定。